

【取組内容②】 体育科フォークダンスの学習で、インターネット上の動画を活用する工夫

1 クラスルームを使って児童に課題，ゴール，学習過程を知らせる 3 練習の成果を共有する

自 10/10フォークダンス
 藤井達也・10月10日（最終編集: 10月25日）
 100点

10/10⑤ フォークダンス

1 課題
 フォークダンスの特ちょうをとらえ楽しくおどる。
 課題をみつけ、おどり方や活動の仕方を工夫し、自分や仲間と考えたことを伝え合う。
 グループで仲間の動きや考えを認め合い、積極的に運動する。

2 ゴール
 B：マイムマイムのおどり方を仲間と一緒に知ることができた。
 A：マイムマイムをおどることができた。
 S：コロブチカ、グスタフスコールのどちらか1つ選んでおどること。

3 学習過程
 (1) 課題の設定 5分
 課題とゴールを確認し、自分の課題を設定する。(オクリクン)
 (2) 情報の収集 15分
 おどり方を動画で検索して調べる。
 (3) 整理分析 10分
 調べたおどり方をもとに、仲間と一緒におどってみる。
 (4) まとめ・表現 10分
 発表をする。
 (5) ふり返り 5分
 学習して分かったこと、分からなかったこと、さらに調べてみたいことを書く(オクリクン)

01マイム・マイム 音声
 02コロブチカ.mp3 音声
 03グスタフスコール 音声
 2023-10-25_マイムマイム.M... 動画

ダンスの手本を示すことが苦手な教師も多い。そこで、タブレットを体育館に持ち込んで、ダンスの動画を見て子供たちが学び練習をすることを促す。

この学習は個人学習は難しい。そこで、8人程度のグループを編成する。友達と動画を見ながら、試行錯誤していくことで、自分たち自身で体得したという達成感が生まれる。

教科書，音楽，参考になりそうな動画も添付しておく。



8人程度のグループごとに発表をしてもらい、途中経過を確認する。ある程度形になってきたら、全員で踊る。写真はマイムマイムを踊っている様子だが、練習時間30分程度で踊れるようになった。

2 タブレット端末で踊りの動画を見て練習をする。



全員で踊っている様子を教師が撮影をし、クラスルームで共有する。児童が自分で確認をできるようにする。

右のグループは、動画を見て学んでいる状態。左のグループは、動画を見ながらステップを確認して練習をしている状態。